

# Harmony English Logic and Expression II New Edition

## ご採用検討時の観点および内容の特色

	観 点	内 容 の 特 色
トピック・内容 の選択・扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>■学習指導要領に基づき、論理・表現IIで到達すべき目標を実現するために、適切なトピック・内容を過不足なく取り上げているか。</li> <li>■生徒が学習する上で支障のないよう、基本的事項を示すなど、適切な配慮がなされているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒にとって身近な話題（最近の出来事、憧れの有名人、食と文化、健康など）から社会的な話題（都市構造、世界平和、世界のニュースなど）までを取り上げ、生徒が主体的に2技能3領域の活動をバランスよく行えるよう配慮されている。</li> <li>・1レッスンが4ページで構成されており、会話文による導入、文法的な解説と言語活動、最後にそれらを統合的に用いた発展的な発信活動の順で、無理なく学習を行えるよう配慮されている。</li> <li>・言語活動のために必要な型、語句が十分に示されている。</li> </ul>
トピック・内容 の構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> <li>■効果的な学習が行えるよう、系統的、発展的に構成されているか。</li> <li>■組織ごとに、適切な分量が扱われているか。</li> <li>■論理・表現Iからの接続に対し、適切な配慮がなされているか。</li> <li>■弾力的な取り扱いに対し、適切な配慮がなされているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全15レッスンに加え、プレゼンテーション、ディスカッション、ミニディベート、パラグラフ/エッセイ・ライティングを扱うコーナーがあり、各1～3時間の配当で、1学年2単位で指導できるよう、配慮されている。</li> <li>・Introductionとして、ポイントを絞ってわかりやすく伝える、理由を明確にして説得する方法などを扱い、各レッスンでの学習を円滑に行えるよう、配慮されている。</li> <li>・各レッスンが〈導入〉〈定着〉〈発展〉の3ユニット構成になっており、〈定着〉ページでは項目ごとに小さな言語活動を行えるため、指導現場に応じて多様な指導計画を立てられるよう、配慮されている。</li> </ul>
表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>■用語・記号の表記は適切か。</li> <li>■生徒の理解を助け、自学自習をしやすいよう、適切な配慮がなされているか。</li> <li>■周辺教材およびデジタル教材に円滑に展開できるよう、工夫、配慮がなされているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用語・記号は1冊を通じて統一されている。</li> <li>・文法用語は必要最小限にとどめ、イラストおよび写真を豊富に掲載することで、生徒の理解を助ける配慮がなされている。</li> <li>・教科書での学習を支援する周辺教材およびデジタル教材、指導書が豊富に用意されており、効果的な指導、学習ができるよう、配慮されている。</li> </ul>
印刷・製本	<ul style="list-style-type: none"> <li>■活字および図版の大きさ、鮮明さは適切か。</li> <li>■紙の質、製本は1年間の使用に耐えうるほど丈夫か。</li> <li>■環境保全および生徒の特性に対し、適切な配慮がなされているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活字および図版は見やすく、鮮明である。</li> <li>・表紙および本文の紙は丈夫で、開きやすく、長期間の使用に耐える。</li> <li>・印刷には植物油インキを使用し、本文にはユニバーサルデザイン書体を使用している。</li> </ul>
総合的な特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>■上記の内容を総合した、本教科書の特徴</li> </ul>	<p>高校生にとって身近なトピックを幅広く扱い、3領域の活動をバランスよく行うことができる構成となっている。また、文法の解説、活動の手順、言語材料がわかりやすく示されており、生徒の自由な発信活動を支援しやすい。</p>